

## 教授会議事録

日時：平成23年7月12日（火）15時00分から17時05分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、7月1日付け昇任の准教授3名、7月1日付け採用の客員准教授から自己紹介があったほか、7月1日付け人事異動に伴い経理係長から自己紹介があった。

また、議長から人事異動について配布資料により報告があった。

### 議事録の確認

平成23年6月14日（火）開催の定例教授会議事録並びに平成23年6月23日（木）開催の臨時教授会議事録について、承認した。

### I. 報告事項

#### 1. 学内外諸会議等報告

##### (1) 安全保障輸出管理委員会

6月28日開催された安全保障輸出管理に関する研修会について配布資料に基づき報告があった。該非判定は難しいので外国とのやり取りで危ないと感じることがあれば輸出管理アドバイザーか事務部に相談して欲しいこと、規制されている貨物・技術のリストを十分確認して欲しいこと、判定結果が判明する前に取引を開始しないことが説明された。

##### (2) 学生生活協議会

7月1日開催された学生生活協議会について、以下のとおり報告があった。

- ①震災による学生の応急寄宿舍300戸を建設中であり、間もなく入居者募集があること。
- ②被災学生支援の寄附が6月末で約1億7,500万円集まり、被災した学生へは支給額を抑えつつ様子を見ながら支給すること。
- ③第50回全国七大学総合体育大会が6月から開催されていること。なお、震災により中止が検討されたが本学から開催を申し入れたとのことである。

#### 2. 運営会議等報告

##### (1) 研究企画委員会

研究企画委員会について、以下のとおり報告があった。

- ①電気通信研究機構について検討を行ったこと。
- ②独創的研究支援プログラム採択者から年度報告があったこと。
- ③研究交流会について検討するワーキンググループは新年度からは研究企画委員会のワーキンググループとすること。

##### (2) 安全衛生委員会

6月28日開催された安全衛生委員会について、以下のとおり報告があった。

- ①健康診断は全職員が受診する必要があること。
- ②消防訓練を7月25日に実施すること。なお、説明会は7月21日に開催すること。
- ③耐震化に対する費用補助を上限25万円で半額程度補助することとしたこと。
- ④放射線測定をより精度を高め行うため測定器を購入予定だが、入荷が10月予定であること。
- ⑤本日学生のメンタルヘルス対応講習会を実施したこと。後日画像を公開する予定であること。

### (3) 予算委員会

議長から、6月29日開催した予算委員会にて今年度の各研究室への配分額案を決定し、本日審議予定であることが報告された。

### (4) 環境マネジメント推進委員会

夏期の電力需給対策についてご協力願っているが、現在のところ需要量が上限を超えることなく推移しているが、今後の気象条件等により需要量が跳ね上がる可能性もあるので引き続き節電に協力願い旨依頼があった。なお、大学HPで電力モニタリングシステムにより電力使用状況が掲載されているので参考にして欲しいとの説明があった。

### (5) 電気・情報系進路指導委員会

電気・情報系進路指導委員会について7/8時点での内定率は約74%であり昨年に比べ若干上昇し3～4年前と同レベルだが、今年は震災があり例年と状況が異なっているとの報告があった。

委員から連絡を取っても反応のない学生がいるので指導教員からもフォローをして欲しい旨依頼があった。

## 3. その他

### (1) 職員の受賞について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

### (2) 受託研究の受入について

議長から、配布資料に基づき報告があった。

### (3) 民間等との共同研究の受入について

議長から、配布資料に基づき報告があった。

### (4) 奨学寄付金及び受託研究の受入について

事務長から、配布資料に基づき第1四半期の報告があった。

### (5) 研究所等研究生の受入取消について

議長から、配布資料に基づき報告があった。

## II. 協議事項

### 1. 非常勤研究員の任用（新規）について

議長から、配布資料に基づき非常勤研究員の新規任用について提案があり、承認した。

### 2. 平成23年度客員研究室・分野教員について

議長から、配布資料に基づき平成23年度客員研究室・分野教員について提案があり、承認した。

### 3. 東北大学電気通信研究機構の創設について

議長から、配布資料に基づき機構の全体像について説明があり、意見を募り反映した資料になっているが先週配布したものとほぼ同じであること、運営費については間接経費等からコンスタントに確保できるように継続して検討すること、定例・臨時を含め教授会、研究教授会等で何度か議論を経て研究教授会で承認され、教授会に改めて提案することが説明された。

引き続き副所長及び事務長から配布資料に基づき詳細な説明があった。

出席者から、参画が自由であり、5年間の第1期に復興を掲げ、またより高いハードルを自ら課して

成果を上げると言い切ることが重要であるなどの意見が出され、検討の結果、機構創設について承認された。

今後は工学研究科長や本部へ提案を行い承認いただき、運営しながら改良を加えよりよい組織にしていきたいこと、誰もが参画できるハードルの低い組織であるので多数参加願いたいこと、問題点等あればWGに申し出て欲しいこと、後日研究テーマを照会することが付言された。

#### 4. 部局間学術交流協定について

ニューヨーク州立大学アルバニー校との部局間学術交流協定の締結について配布資料に基づき説明があり、検討の結果、承認された。

なお、今回の協定書は非常に詳細に記載されているが、相互の義務について詳細に定めていることが説明された。

#### 5. 共同プロジェクト研究配分案について

共同プロジェクト研究配分案について配布資料に基づき説明があり、検討の結果、承認された。

#### 6. 平成23年度予算配分書（案）について

議長及び事務長から、平成23年度の予算について配布資料に基づき説明があり、検討の結果、承認された。

なお、例年どおり基準研究室配分額を基本とし追加配分はないこと、効率化係数分（1.4%）は減額されていること、科研費の控除方針について確認すること、4月1日現在の現員で配分していることが付言された。

また、青葉山移転中止に伴う建物整備のスケルトン方式採用について、また科研費の基金化に伴う間接経費の取り扱いについて意見が出された。

#### 7. 各種委員会委員について

議長から、委員会等委員について以下のとおり提案があり、検討の結果、承認された。

なお、建物環境委員会について既に存在している委員会であるが、青葉山移転中止に伴いメンバーを刷新することが説明された。

建物環境委員会 1号館S棟、1号館N棟、2号館、  
（任期3年） ナノ・スピン棟、ブレイン棟、  
ITセンター、事務長、所長（オブザーバー）

通研移転対応プロジェクト委員会 青葉山移転が中止されたため解散

新棟建設検討委員会 教授7名  
（任期なし） 事務長、所長（オブザーバー）

#### 8. その他

(1) 平成23年8月実施大学院前期・後期課程入学試験監督の選出について

議長から、大学院入試の試験監督選出について説明があり、承認された。

### III. その他

(1) 通研シンポジウム「災害に強い情報通信ネットワークを考える」の御礼

議長から、6月15日開催した通研シンポジウムについて340名を超える参加者があり盛大に開催した旨報告があり、開催に対する協力に対し謝辞があった。

(2) RIEC Award について

RIEC Award について7月29日締切で公募中であるので多数推薦願いたい旨依頼があった。

(3) RIEC News 第3号の企画について

1 1月発刊予定の RIEC News 第3号の企画について配布資料に基づき説明があり、原稿執筆等協力願いたい旨依頼があった。

(4) 共同プロジェクト研究 Urgent の採択について

配布資料に基づき、共同プロジェクト研究 Urgent について4件申請があり、所長会議で検討の結果、4件採択されたことが報告された。

(5) 研究交流会のプログラムについて

配布資料に基づき7月29日開催予定の研究交流会プログラムについて説明があった。

なお、今回は若手中心とし大学院生も含まれていること、研究室以外に研究基盤技術センターも参加すること、懇親会は中庭を予定していることが説明された。

(6) 書籍『しなやかな社会の創造』の配布について

議長から、専任教授による会議にて各研究室に配布するので今後の参考にして欲しいとの説明があった。

(7) 意向投票について

議長から、総長選考に係る意向投票が7月22日に開催されるので忘れずに投票願いたい旨依頼があった。

(8) ブックハンティングについて

図書係長から、6月24日実施したブックハンティングについて報告があった。

(9) 次回の開催について

平成23年9月13日(火) 14:00から開催することとした。

以上